

設立趣旨書

1 趣 旨

わたしたちは、県内最大の観光地域でもあり、リアス式海岸と温暖な気候による植生が特徴的な伊勢志摩地域（志摩市・鳥羽市・伊勢市・度会郡南伊勢町）を活動の拠点とした、サッカー（スポーツ）クラブを創出し、Jリーグの理念に賛同し、日本プロサッカーリーグ（略称はJリーグ）参入を目指すことで、世界で愛されている競技スポーツサッカーを伊勢志摩でも取り組むことにより「する者・観る者・支える者」に夢と希望を与え、地域が一つになることを願うとともに、スポーツ文化の醸成、また、目指す社会の姿（やりがい・生きがいがあり、豊かな自然と共生する持続発展が可能な環境）の一助となる活動に取り組みたいと考えました。

現代社会は、少子高齢化・核家族化・人間関係の希薄化（現代社会によるコミュニケーション能力の低下）・子供の運動能力の低下等が課題に挙げられています。特に志摩市・鳥羽市では、人口の減少や一次産業就業者数の減少がみられ、若者が流出し少子高齢化を押し進めているのが現状です。また、三重県サッカー事情においては、Jリーグが発足して20年以上が立つ現在もJリーグチームは勿論、アマチュアトップリーグ（JFL）に昇格するチームも存在しません。よって、プロを目指す技能優秀な若い選手や指導者の流出もなく無く、優秀な人材の流出は、次世代を担う若手選手育成にも大きな損失であると考えています。

そこで、どの地域にも可能性のあるサッカーの昇降格制度の仕組みを活用することで、競技者は夢と希望を抱いて全国・世界を目指し、観る者はわくわく・感動し、支える者・関わる者は希望と誇りを抱ける、まさにスポーツビジネスにより地域に一体感を生む取り組みをすることで、地域経済の活性・青少年の健全育成が図れると考えました。

わたしたちは、自然豊かで県内最大の観光地でもある伊勢志摩地域を活動拠点とし、これまで活動実績のあるジュニアサッカースクールから社会人サッカーチームの活動を更に高い競技性を目指し、発展させ、関わる人全てに希望と活力を与えるとともに、地域の一体感の成果として、Jリーグ参入を実現したいと考えています。

Jリーグ参入を実現した際には、全国に轟く知名度と影響力を活かし、基本理念でもある①豊かな自然に貢献する。②まちづくりに貢献する。③ひとつづくりに貢献する。ことは勿論、以下のことに貢献することも約束します。

- ・人々が幸福で豊かな生活を営むことができる社会。
- ・青少年が健全に育ち、他者との協働や公正さと規律を重んじる社会。
- ・地域の人々の主体的な協働により、深い絆で結ばれた一体感や活力がある地域社会。
- ・健康で活力に満ちた長寿社会。
- ・地域住民が郷土に誇りを持ち経済的に発展し活力ある社会。
- ・訪れた人に信頼され尊敬される地域社会。

2 申請に至るまでの経過

2013年より伊勢志摩地域を活動拠点として活動を開始し、社会人サッカーチームの始動、ジュニアサッカースクールの開講、サッカー教室の開催、地域イベントへの参加等を行ってきました。今後もJリーグ参入の実現に向け、更なる社会的認知、理解、信頼を得て、上記の社会づくり、まちづくり、人づくりに貢献するために、発展的に活動していくことを目的として法人の設立申請に至りました。

2014年4月28日

特定非営利活動法人 FC. ISE-SHIMA

設立代表者 住所又は居所

氏名

西尾亮

